



名古屋市立中村小学校

第4学年 3月号

令和5年 2月28日



4年生としての生活も残すところわずかとなりました。4年生の子どもたちに出会ってから、もうすぐで一年が経つと思うと、本当に時間の流れは早いと感じます。

新型コロナウイルスによる規制も少しずつ緩和されたことで、今年度は運動会や校外学習など様々な行事や活動をすることができました。小学校生活の折り返しを迎えた4年生。子どもたちは「上学年になった」という意識をもちながら日々生活することで、一回りも二回りも成長したように感じられます。

3月は一年間のまとめを、学習面と生活面から進めていきます。そして、高学年として中村小学校の原動力となっていく心構えをもたせていきたいと思います。

一年間の温かいご支援・ご協力本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

3月の学習予定

国語	場面のうつり変わり、登場人物の気持ちの変化を読もう	なごやっ子漢字検定
社会	特色ある地いきと人々の暮らし	
算数	わくわく算数ひろば	もうすぐ5年生
理科	ものあたまり方	すがたを変える水
音楽	役わりをもとに音楽をつくろう	
図工	おもしろダンボールボックス	
体育	ハンドベースボール	かん単サッカー
道徳	「神戸のふっこうは、ぼくらの手で」「朝がくると」	
総合	安心・安全な中村学区を目指して	
外国語	Challenge Time 4-2	

目標達成!! 長縄大会!!

2月3日に行われた長縄大会では、目標回数の『300回』を超え、『304回』という記録を達成することができました。

最初は200回ほどしか跳べなかった子どもたちは、6年生の跳ぶ姿を見て参考にしたり、大放課、みんなで声を掛け合って練習したりと一致団結して取り組んでいました。

長縄が得意な子も苦手な子も、みんなで支え合ったり、励まし合ったり、最後まで諦めずに挑戦しようとする姿から、長縄の記録だけでなく、一人一人の成長も感じました。



【長縄大会の様子】



魅力いっぱい!! 作品展!!

平面作品『わたしの大切なもの』では、初めての彫刻刀を使って、版画に表しました。輪郭線を削らないように一彫り一彫り丁寧に仕上げたり、黒と白のバランスを考えながら彫ったりと、一人一人思いを込めて作品を完成させました。

立体作品『木材に命を吹き込む』では、のこぎりやげんのう、くぎを使って作った木材の骨組みに、木の枝や葉などの自然の素材で装飾して自分だけの生き物を作りました。どの子も、木材や素材の良さが活かされた作品を作り上げました。



【作品展の鑑賞をする様子】